平成19年度　ユビナガコウモリ移転作業と定住調査結果　　平成20年3月31日時点

		実施日	外気温(℃)	コウモリ移転数(頭)	累計(頭)	再捕獲数(頭)	備考
移転作業	1回目	平成20年1月22日	−0.6	94	ー	ー	マスコミ公開
	2回目	平成20年2月5日	−0.4	287	381	1	
	3回目	平成20年2月18−19日	1.2	804	1,185	8	
定住調査	1回目	平成20年2月29日	3.0	ー	約　1,000	ー	
	2回目	平成20年3月6日	0.9	ー	約　730	ー	
	3回目	平成20年3月16日	4.3	ー	約　560	ー	
	4回目	平成20年3月23日	4.8	ー	約　230	ー	
	5回目	平成20年3月31日	3.1	ー	約　200	ー	

【コウモリ専門家の向山満氏の評価】

①定着について
　コウモリは帰巣本能が強いので、暖かくなる3月中にいなくなることも想定していた。しかし、3月31日時点で総移転数の6分の1が定着していることは予想を上回る成功といえる。
②人工洞窟について
　定着状況から判断して、コウモリの生息環境にとって人工洞窟の機能は問題ないと思われる。
③移転時期について
　冬眠期の移転は有効だったことがわかった。
④今後について
　今後もモニタリング調査を継続することが必要だ。次回の移転作業が必要かどうかは、今後の調査結果をみて判断する必要がある。

ユビナガコウモリ定着状況



場所：コウモリボックス
頭数：約200頭

平成20年3月31日